

## 近代東アジア文明圏の啓蒙家たち

狭間直樹 著

A5判上製 380頁 予価：本体4800円+税  
ISBN978-4-8140-0343-3 C3022

刊行予定：2021年4月下旬 条件：新刊委託  
読者対象：専門  
おすすめの棚：東洋史  
おすすめ度：★★★★☆

◎伝統と規範を越えようと苦闘した人々の系譜

アヘン戦争を画期に近代に突入した東アジア。新文明圏形成を担った啓蒙家らに移入した思想はどう東アジアを往還したか。幕末期の洋学の導入から、中江兆民の翻訳の意義、福澤諭吉らの国民意識の形成、そして清朝に近代を移植した希代の言論家・梁啓超の活躍。21世紀、新たな世界が拓かれつつあるいま、元凶となる文明圏形成を振り返る。

◆狭間直樹：京都大学名誉教授

学術選書 095

## 中国農漁村の歴史を歩く

太田 出 著

四六判並製 304頁 予価：本体1800円+税  
ISBN978-4-8140-0320-4 C1322

刊行予定：2021年4月上旬 条件：新刊委託  
読者対象：一般  
おすすめの棚：中国史、選書  
おすすめ度：★★★★☆ 配本ランク：★★★☆☆

◎農漁村の歴史を足から学ぶ新しい手法の提言

現代中国の農漁村の歴史については文献だけでは十分な理解が得られない。例えば、九姓漁戸と呼ばれるいわゆる賤民は、解放令の後歴史から姿を消したように見える。しかし、現地調査によってその実態が明らかになる。本書は、従来の歴史学にフィールドワークを加えた方法によって、歴史文献の世界から漏れ出た人々の生活の現状を明らかにする。

◆太田 出：京都大学大学院人間・環境学研究科教授

## 注文書 2月号③

お申込みは→ 京都大学学術出版会 FAX：075-761-6190

|     |      |        |   |
|-----|------|--------|---|
| 番線印 | 冊    | 新刊委託指定 | 京都大学学術出版会 発行/発売   |
|     | ご担当様 |        | 近代東アジア文明圏の啓蒙家たち<br>【3/25 締切】<br>ISBN 978-4-8140-0343-3 C3022 予価：本体 4800 円+税   |
| 番線印 | 冊    | 注文扱返条付 | 京都大学学術出版会 発行/発売   |
|     | ご担当様 |        | 【学術選書】<br>中国農漁村の歴史を歩く 【パターン上積】<br>ISBN 978-4-8140-0320-4 C1322 予価：本体 1800 円+税 |